

JA広報

2018

ハロウィン

10

No.369





けねべつをPR!

平成30年度

東北北海道 JA女性組織リーダー 研修会



山形県天童市



8月23・24日に平成30年度東北北海道JA女性組織リーダー研修会が山形県天童市で開催され、当JAからは相澤部長と佐藤フレッシュミズ会長が参加しました。

研修会1日目の「組織活動体験発表」では、相澤部長が「ちょっと変わった贈り物です～乳製品消費拡大から『けねべつ』をアピールしたくて～」という題目で女性部お中元事業の取り組みを発表しました。審査員からは「1人では成し得なかった活動であり、他の女性部員、JA職員の協力があってこそこの活動であると感じられた」・「女性部オリジナル商品を作ってお中元ギフトにしたい」と発表内にあったので、『是非実現してほしい』と評価され、優秀賞を受賞しました。

研修会2日目には家の光7月号持ち寄り読書が行われ、参加者全員で家の光7月号の記事特集「最強の防災術55」を読みました。

また、(一社)家の光協会北海道東北普及文化局廣井禎氏による家の光事業の説明、JA全中青年・女性組織対策課堀田亜里子氏によるJA自己改革の説明や近年の情勢報告がありました。

基調講演では株式会社グローバルゲンテン・茂木久美子氏による講演が行われました。茂木氏はかつて山形新幹線で車内販売を行っており、多い時には1日で50万円を売上げるカリスマ販売員でした。講演では車内販売で経験した接客で気づいたこと、相手への気遣いや接客の心構えなどを聞く事が出来ました。 《事務局 中野係》



別海町産業祭への出店

9月15日、16日に別海町産業祭が開催されました！

当青年部は、15日にチーズフランクを販売しました。当日は快晴で、多くのお客様が来場して、用意していた400本のチーズフランクもあっという間に完売する事ができました。お買い求めいただいたお客様からは、「毎年買っているよ」、「とてもおいしく毎年楽しみにしています」と声をかけてくれた方もおり、大盛況でした。来年は販売本数を増やす事も検討していきたいと考えております。

買って頂いた皆様本当にありがとうございました！
《営農部 営農振興課 山田係》



晴天の中、たくさんの方にお買い求めいただきました！



西塚副部長が心をこめて焼いております。

農業者年金研修会 開催のお知らせ

農業者年金加入を検討中の方、加入中の方を対象に、講師に北海道農業会議の幡野千春氏を迎えて研修会を実施します。

- 日 時 11月15日
午前11時から午後2時まで
- 会 場 別海町役場
1階101・102会議室
- 内 容 農業者年金制度について、政策支援加入について、法人の経営移譲についてなど
- 締 切 10月31日(水)
- 申込み・問い合わせ
別海町農業者年金協議会
(別海町農業委員会総務担当)
TEL 75-2111
FAX 79-6045

今月の 青年部

このコーナーは、地域の皆様に青年部を身近に感じて頂けるように、部員の日常の出来事を紹介しています



お店は大繁盛(別海町産業祭)

平成30年度

なかしべつ丸ごと給食

9月20日に、なかしべつ丸ごと給食が中標津小学校で開催されました。

中標津農協青年部2名の方に、「牛乳」「牛肉」についての出前講座をして頂いた後、児童・関係者の全員で給食を食べました。出前講座を行った後に食べる給食は、いつもとは一味違ったものになりました。



中標津農協青年部による出前講座



・なかしべつ牛乳
・ミルクアイス

・キャベツとコーンのサラダ

・まるごとポークカレー

第44回 北根室地区農村女性講座のご案内

経営を引き継ぐための心の準備

～ 家族の会話が一番大事 ～

日時 平成30年
10月23日(火) 11:00～14:30

場所 しるべつと 研修室

内容 ①経営移譲に関する基礎知識
金野 智樹氏 (計根別農業協同組合営農部 部長)

②経営移譲や経営参画における経験談
伊藤 美晴氏 (厚岸町酪農家・指導農業士)

③座談会

参加費 500円 (昼食代)

主催 北根室地区農業改良協議会

(中標津町・標津町・羅臼町・JA中標津・JA標津・JAけねべつ・根室農業改良普及センター北根室支所)



託児あり!
(無料)



お問い合わせ：中標津町農林課農務係 (73-3111)、普及センター (72-2163)



JAけねべつ モーモーカレッジ

第3回目開催



8月30日第3回モーモーカレッジが開催されました。

(株)エトスの育成センターにて広域運輸の原田専務、当JA販売部畜産販売課大槻係長の2名より酪農現場で活用できるロープワークについて講義を受けました。

2班に分かれ、原田専務にはトラックなどへの荷物の固定方法を講義していただき、正しい”もやい結び”の結び方、トラックの荷台に荷物を固定するバイスの方法など、基礎から応用と現場ですぐに使えるロープワークを学びました。

大槻係長には、牛への”もくし”のかけ方、繫留技術について説明をして頂き、実際に牛に”もくし”をかけ、緩まずかつすぐ解ける縛り方を学びました。



“もくし”やロープを効率悪く結んでいる方や、きつく縛りすぎて解けなくなるような縛り方をしている人もいます。

簡単で、緩まずすぐに解くことのできるロープワークは大切で、それを取得する事で、今までより作業効率がアップすると思います。参加者はお互い教えあったり、積極的に”もくし”を掛けたりと、意欲の高さが伺えました。

後半はJAに戻り、第2回に続き、フミカンの収支管理の講義を行いました。7月末までの実績を営農計画と照らし合わせ、経営の見通しを検討しデータに入力しました。参加者はパソコンを持ち寄り経営状態を確認、より良い経営をするために質問や相談をしながらデータを打ち込みました。



②餌の給餌回数を増やす

毎回フレッシュな餌が飼槽に配られるのは牛の食欲を刺激します。少しでも食べ込んでもらうため、給餌回数を増やすことも方法の1つです。また、選び食いが発生したとしても、長時間置かずに新しい餌が配られることで濃度変化の影響を最小限にすることができます。

■「他の飼料と組み合わせる」対策

①ルーサンペレットを給与する

固い草で食べ込みが上らない牛に対しての繊維質補完にもなりますし、胃に優しいタンパク源といった役割もあります。また、ルーサンは胃を通過する速度が速い為、胃はいつまでも固い草で満たされることがなく、すぐに次の草を食べることができます。ただし、この方法は乾乳牛には不向き（低カル発生の可能性）なので、注意が必要です。

②バイパスタシバ系飼料を使う

不足する栄養分を補う役割があります。ただし、バイパスタシバ系飼料は粗飼料を腹いっぱい食べていないとその効果を十分に発揮できません。まずは、粗飼料を腹いっぱい食べさせる工夫をしましょう。

■「環境改善」対策

環境要因も採食量には影響を与えます。送風機・換気扇を十分な台数備え付けたり、水槽を増やす、水道配管を太くすることも良い方法です。もちろん、水槽・ウォーターカップはこまめに掃除する必要があります。農協のベストパフォーマンス対策事業が活用できますので、詳しくは営農部職員までお問い合わせください。

定期的な粗飼料分析を行い、サイレージの状態を把握しましょう



今年もえん麦同伴栽培に取り組みました。非常にきれいな圃場になりました。えん麦サイレージの品質など引き続き検証を続けていきます。

今年の草の使い方(キザミ編)

先月号、先々月号とで、今年の1番草の傾向を掲載しました。キザミ、ロール共に低栄養な上に、繊維質が多くて食べづらい草になっています。この草を上手に使っていくには次のような方法があります。

■乾乳牛の対策も忘れずに

乾乳牛の配合は、〇〇kgと決めたら減多に変えないケースがほとんどです。今年の草は今までと比較して栄養価が下がっています。今まで通りの量で給餌すると栄養不足となり、ケトーシスが発生する可能性があります。配合で1頭当たり0.5kg/日程度増給すると良いと思います。また、牛の状態に応じて糖蜜や強肝剤など、ケトーシス対策を考えましょう。

■「食わせ方」対策

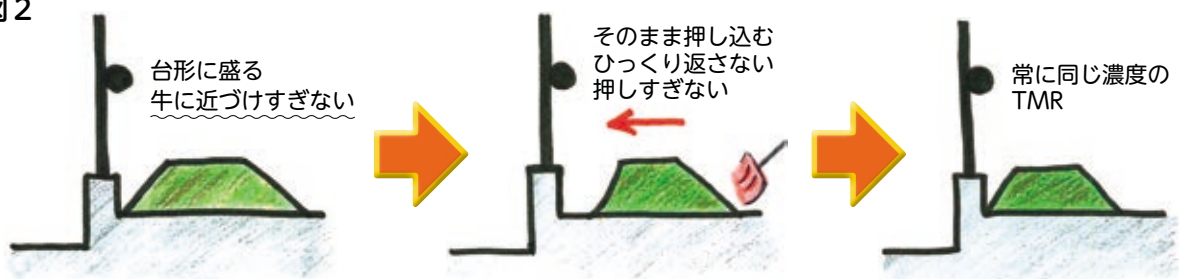
①TMRの置き方、押し方を変える

固い繊維が増えたことで、選び食いが発生しやすくなります。通常のTMRの置き方、押し方は図1のような感じの牧場が多いと思います。これでは、牛が餌を飛ばす(選び食い) & プッシャーで放り投げるように押す、を繰り返すことになります。最終的に飼槽に残るのは薄い濃度のTMRです。これでは牛の胃の中が安定しません。また、選び食いをすることで飼槽にいる時間が長くなり、必然的に横臥時間は短くなります。TMRの置き方を「台形」にし、そのままスライドするように餌押しをすることで均質なTMRを食わせることができます(図2)。この方法は、餌押しロボット(JUNO)を導入している牧場で特に効果的です。餌押しロボットのない牧場では、TMRが牛の口元から遠くなりやすいので、牛の口が届いているか、まめに確認する必要があります。

図1



図2





営農改善資料発行! ②



この資料は、将来構想の考え方、労働生産性を考慮した農場全体のシステムのあり方、投資するにあたって事前に準備しておくことについて掲載しています。

先月から計4回にわたり概要と活用事例の紹介をします。

第Ⅱ章 農場全体のシステムを考える

農場の将来計画を考えた時、「搾乳牛舎の新設」や「コンピュータによる牛群管理」などの最先端技術の導入「のみ」の計画を検討してはいないでしょうか？農場全体の労働生産性を高めるためには、牛舎全体とその付帯施設が連動した作業で結ばれる仕組みを構築することが重要です。農場の立地条件に基づいた管理体系、労働配分にも留意して検討しましょう。

「農場全体のシステム・レイアウトを見通すこと」について検討するポイントを紹介します。

1 作業体系

搾乳施設を新規投資する際は、

農場の規模や作業体系、労働力のビジョンが見えてきたら、次は、付帯施設について考えます。

表3 搾乳ロボットシステム

区分	単位	搾乳ロボット台数			
		2	4	6	8
必要な作業人数	人	1	2	2~3	3~4
1人当たり作業時間	時間	1~2			
延べ作業時間	時間	1~2	2~4	3~4	4~6

<データ>

表1、2 H11年根釧農業試験場

表3 普及センターによる現地調査・搾乳ロボット導入の手引き

表1 つなぎ牛舎 (単位: 分)

ユニット台数	搾乳人数	搾乳牛頭数(頭)					付 属 装 置
		60	70	80	90	100	
8	2	97	113	130	146	162	—
8	2	86	100	114	128	143	ユニットレールタイプ
8	2	83	95	110	125	140	搾乳ユニット自動搬送装置
8	3	90	105	120	135	150	—
8	3	82	95	110	123	137	ユニットレールタイプ

表2 ミルキングパーラー (単位: 分)

ユニット台数	搾乳 人数	搾 乳 牛 頭 数(頭)							
		100	120	150	200	300	400	500	750
アプレスト10頭	3	120	145	180	240	360	—	—	—
10頭ダブル	2	83	100	125	167	250	—	—	—
12頭ダブル	2~3	—	—	95	125	188	250	—	—
14頭ダブル	3	—	—	80	107	160	214	268	—
18頭ダブル	3	—	—	—	83	125	167	208	—
ロータリー28ポイント	3≦	—	—	—	116	174	232	290	—
ロータリー40ポイント	3≦	—	—	—	—	107	143	180	270

将来、目標とする搾乳頭数から施設を考えます(表1、2、3)。

2 付帯施設

搾乳牛頭数が増えるに従い、農場全体の飼養頭数は増えていきます。全ての作業を自己完結で行うのか、TMRセンターや哺育預託センターのような営農支援組織を活用するのかにより、必要な施設及び機械の規模や数は変わります。

どのような施設が、どのくらいの規模で必要なのかを検討しましょう。

(1) 乾乳牛舎・哺育施設・育成牛舎

牛の成育ステージによって、1頭あたりに必要なスペースは異なります。快適に過ごすことができるように、ステージ毎に必要な面積を確保しましょう。

(2) 糞尿施設

当地域では、圃場の土壌凍結や積雪により糞尿散布ができない「約6ヵ月分」の貯留施設が必要で。

(3) サイロ施設

バンカーサイロは、飼料作物の収穫・調製作業と毎日の利用を考えた大きさ、サイロ前の通路幅(スペース)の確保、排汁対策が必要です。

(4) その他施設

「産褥牛・治療牛のための施設」「敷料庫」「飼料庫」「機械格納、整備庫」「酪農関連排水(パーラー・処理室・酪農雑排水)処理施設」についても検討が必要です。

3 農場のレイアウト

牛舎を建てる際は、表4の条件を念頭に置いて場所を考えましょう。

表4 牛舎を建てる際の検討内容 (改善資料より抜粋)

項目	検討するポイント
動 線	労働効率・防疫の観点から、人・牛・機械・生乳・エサ・水・糞尿。
施設間の距離	自然換気牛舎の場合は、隣接する建物の間隔は15m以上。
排 水	一般的には、勾配は1~2%。
道路幅	最低3.6m。また、集乳車などの最小回転半径16.5mも確保する。
牛舎の向き	夏・冬の風向き。飼槽に直射日光が当たらない。牛床に西日が当たらない。雪の吹きだまり防止、除雪のしやすさ。
地 盤	建設予定地の地盤、地下水の有無、水はけ。
拡張性	5~10年先を見据えた農場レイアウト。
防 疫	生活と生産(生乳・飼料・糞尿運搬、外来者用)エリアを分ける。

4 現地事例

つなぎ飼い、フリーストール・ミルキングパーラー、搾乳ロボット牛舎などの6事例を紹介しています。

家庭や地域を考えた上での経営のビジョンや投資の考え方、投資後の感想が書かれています。

営農改善資料の巻末には、農場レイアウトを検討するための施設パーツを添付しています。航空写真を使いながら農場の将来を検討してみませんか？

つづく。

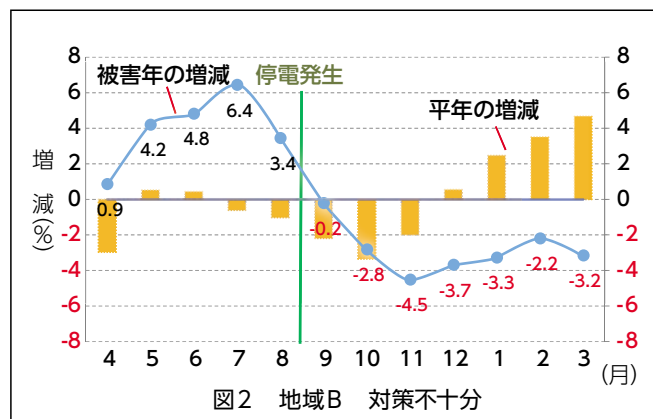
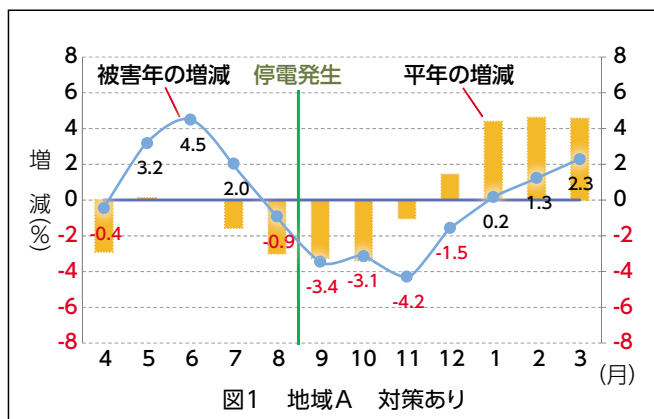


停電からの早期回復

平成30年9月6日に発生した胆振東部地震による停電の影響は乳牛に大きなダメージを与え、その影響は長期化することが予想されます。今後の対策について検討しましょう。

1 乳量の回復に向けた対策

過去、台風による停電被害で出荷乳量が大きく低下した地域は、その後の対策によって回復に違いが見られました（図1、2 出荷乳量の推移）。



地域Aでは、乳牛の体調や粗飼料品質に合わせた飼料設計を地域全体で取り組んだことが、出荷乳量の早期回復につながったと考えられます。

乳牛の早期回復には栄養バランスのとれた飼料給与が重要となります。今年の1番草は栄養成分も消化率も低い傾向です。粗飼料分析を活用し、飼料給与することをおすすめします。

2 乾物摂取量を高める「環境」を用意しましょう

飼料設計の効果を発揮するには、牛に腹一杯食べてもらうことが重要です。乾物摂取量を高めることのできる「環境」を用意してあげましょう！

●エサの掃き寄せ

牛の行動に合わせて掃き寄せ回数を増やし、常に牛が届く範囲にエサを用意しましょう。

<ポイント>

1回目の掃き寄せは、牛がエサを食べ始めて一段落つく20～30分後がベストタイミング★

●キレイな水

たくさん食べるためには、たくさんの飲み水が必要になります。

水槽やウォーターカップをきれいに保ち、飲水が集中するタイミング（給餌後、搾乳後）でも、牛がストレスなく飲める水量・台数を確保しましょう。

●十分な換気

アンモニア臭などの臭気や多湿によるストレスは乾物摂取量の低下を招きます。

十分な換気を行って、ほこりや臭気、湿気や熱を牛舎外へ排出し、新鮮な空気を取り入れることで、牛舎内の空気を清潔に保ちましょう！

*詳しくは各戸に配付されている平成29年度 営農改善資料「あと二口食わせる技術」をご覧ください。

(<http://www.nemuro.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc>)

お気軽に普及センターへお問い合わせください。(TEL 0153-72-2163)



JAグループ通信

平成30年北海道胆振東部地震及び台風21号により、亡くなられた方々の御冥福を心からお祈りするとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。

この度の災害に関しまして、各連合会の取り組み内容をお伝えします。

JA北海道中央会



JAグループ北海道では、9月6日、「平成30年北海道胆振東部地震・台風21号に係る農業団体災害対策本部」を設置し、胆振東部地震の被害に対し、緊急的に営農資材や生活物資の支援や農業関連施設の復旧に向け人的支援を実施しました。

政府・与党などに対しては、被害状況や現地で必要とする対策を迅速に伝え、ライフラインや農地・共同利用施設等の復旧、被災農業者の営農継続支援、災害に強い農山漁村づくりに向けた整備など万全の対策を求めています。

また、組合員が、安心して営農を継続できるように、北海道電力株式会社に対し電力の安定供給ならびに万全な発電・通電体制の構築を要請しています。

JA北海道信連



JAバンク北海道では、窓口対応として通帳等をなくされた方に対して、一定の範囲内でお支払に応じさせていただきます。

また、被害組合員に対する相談窓口を設置し、被災された組合員が今後必要とする資金のお借入れや既往借入金のご返済等に関する相談をお受けする等、関係機関と連携を十分にとりながら金融支援対応に万全を期していきます。

JA北海道厚生連



北海道厚生連では、行政、JA、関係機関等の協力を得て早期に診療体制の回復に向け対応いたしました。

組合員の皆さまが一日も早く平穏な生活を取り戻すことができますようお祈りいたします。

JA共済連北海道



JA共済連では、9月18日から連日25名体制で被害調査・査定体制を組み、現地に赴き早急に調査・支払いを進め、復旧支援に努めてまいります。

一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

ホクレン



ホクレンは、「北海道胆振東部地震・台風21号対策本部」を設置し、被害にあわれた生産者の皆様の一刻も早い復旧に向け、要請に応じた人的・物的支援を含め、農畜産物の生産、貯蔵、流通の正常化に向けた活動を続けております。

今回の災害に際しましても、協同組合の力を結集し、会員JA・組合員の皆さまが一日も早く、平穏な生活を取り戻すことができますようお祈り申し上げますとともに、ホクレンとしての役割を今後も全力で果たしてまいります。

今月の

シャッターチャンス

ふぁーまっくの上に架かる虹



今月の義を見てせざるは勇無きなり

この『今月の義を見てせざるは勇無きなり』も初めて掲載してから1年半が経ちました。そんな中で一番うれしいのは、読者の皆様からの励ましのお言葉です。

『今月の義を見て…、毎回楽しみに見っていますが、もう少し大きい字にならないかな。最近目が〜』とうれしいお言葉（投稿）をいただきました。なんとか見やすい記事になるよう早速編集長と打ち合わせて記事を少し大きくさせて頂きました。今後も見やすくするよう心掛けますので、皆様引き続きよろしくお願い致します！

さて、9月は大きな出来事が起こりました。約2日間の停電…。今まで体験したことがないことに多くの方が戸惑ったことと思います。酪農家の皆さんの仕事に影響が出たことはもちろんですが、通常の生活でも電気は大きな役割を担っており、生活に電気は重要であることが再認識できる機会となりました。

もう一つ感じたことは、地域の繋がりも非常に重要であるということです。今回の停電で、発電機を持っている農家さんが自分の牧場も大変な中でも発電機を持っていない近隣や地域の仲間に発電機を貸してくれた…。この対応に感動を憶えましたし、これこそが相互扶助の精神、協同組合としての本来の姿と感じるところです。

協同組合の歴史は深く、近代的な協同組合の最初は1844年にイギリスで設立されたロッヂデール先駆者協同組合であるといわれています。

この日本でも、協同組合は多く存在しており、農業協同組合はもちろんですが、漁業協同組合、生活協同組合等々…。それだけ今も昔も生活していくには助け合いの関係が必要であるということなのだと思います。

「私達は皆、互いに助け合いたいと思っている。人間とはそういうものだ。相手の不幸ではなく、お互いの幸福によって生きたいのだ。」

イギリスのコメディ俳優チャップリンの言葉より

「必ずチェック 最低賃金！
使用者も、労働者も」

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。



最低賃金額

時間額 **835 円**

（効力発生年月日 平成30年10月1日）

厚生労働省 北海道労働局
労働基準監督署（支署）

生乳販売情報

平成30年度8月末 管内農協生乳受託実績表

(kg)

農協名	月 計		累 計		搾乳戸数
	乳 量	前年比	乳 量	前年比	
J A 標 津 町	8,816,881	99.9	44,268,616	100.1	130
J A 中 標 津 町	11,058,841	103.5	55,116,433	102.6	168
J A け ね べ つ	7,451,367	100.0	37,312,561	99.1	136
J A 中 春 別	10,516,980	102.9	52,537,960	103.1	167
道東あさひ	西 春 別 支 所	7,892,182	101.7	39,638,565	103.5
	上 春 別 支 所	5,669,808	106.6	27,798,022	106.3
	別 海 本 所	12,885,911	97.9	64,082,562	98.7
	根 室 支 所	4,303,347	101.0	21,440,404	104.0
	小 計	30,751,248	100.8	152,959,553	102.0
合 計	68,595,317	101.3	342,195,123	101.7	1,121

市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場 9月26日開催分

税込み

ホクレン十勝地区家畜市場 (音更町)

肉牛 (和牛) 市場 9月21日開催分

税込み

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 育成	68	66	628,560	56,160	459,965	-17,297
乳牛・ホル 初任	18	18	906,120	378,000	636,480	-94,896
乳牛・ホル 経産	27	27	777,600	129,600	462,560	54,860
乳牛・ホル・無経産	1	1	432,000	432,000		
肉素・黒毛和種・メス	1	1	195,480	195,480		
肉素・黒毛和種・オス	2	2	577,800	186,840	382,320	
肉素・黒毛和種・去勢						
肉素・乳用交雑・メス						
肉素・乳用交雑・オス						
肉素・ホル中犢・メス	2	2	164,160	50,760	107,460	
肉素・ホル中犢・オス						
肉素・ホル中犢・去勢						
肉素・ホル・メス	9	8	321,840	59,400	228,960	-15,755
肉素・その他・去勢						
初生・黒毛和種・メス	25	23	667,440	222,480	505,816	8,561
初生・黒毛和種・オス	26	26	712,800	432,000	560,229	31,677
初生・乳用交雑・メス	101	101	275,400	64,800	189,684	32,341
初生・乳用交雑・オス	144	144	348,840	43,200	259,005	12,904
初生・ホル・オス	156	154	192,240	3,240	85,502	17,526
初生・ホル乳用・メス	30	30	417,960	197,640	278,136	-16,744
初生・異性双児・メス	12	12	123,120	8,640	58,680	27,720
初生・その他・メス						
初生・その他・オス						
廃用黒毛和種	4	4	221,400	152,280	194,130	-20,070
廃用・ホル	167	167	356,400	21,600	166,824	23,151
廃用・その他	5	5	108,000	32,400	70,632	

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
肉牛・黒毛 メス	463	453	1,096,200	185,760	597,710	-56,736
肉牛・黒毛 メスET	219	218	1,402,920	569,160	673,350	-8,479
肉牛・黒毛 メス計	682	671	1,402,920	185,760	711,833	-8,130
肉牛・黒毛 オス						
肉牛・黒毛 去勢	712	689	1,451,520	435,240	755,096	3,635
肉牛・黒毛 去勢ET	370	361	1,259,280	54,000	713,824	-93,855
肉牛・黒毛 去勢計	1082	1050	1,451,520	54,000	822,338	4,951
肉素・肉専用種 去勢						
繁殖・黒毛	56	55	1,512,000	247,320	787,341	50,010
廃用・黒毛	70	70	776,520	116,640	310,238	69,718

計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数

9月1日現在

乳 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
未 経 産 1 2 ヶ 月 未 満	3,575	-5
未 経 産 1 2 ヶ 月 以 上	4,213	60
そ の 他 の 未 経 産	57	-3
計	7,845	52
経 産 牛 (ホ ル)	9,778	-80
そ の 他 の 経 産 牛	51	2
計	9,829	-78
合 計	17,674	-26

ホクレン根室家畜市場 乳牛市場 (セール) 9月13日開催分

税込み

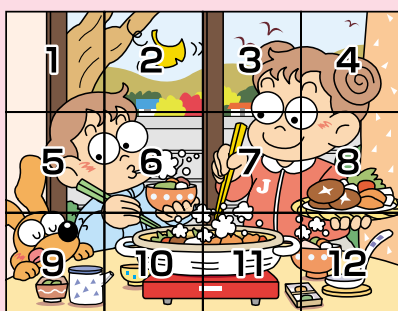
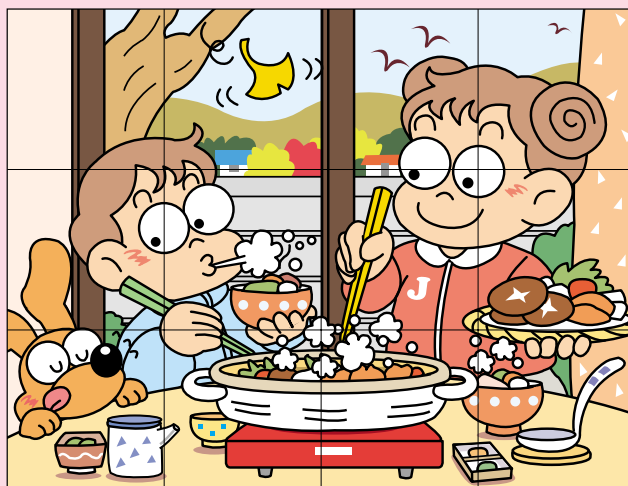
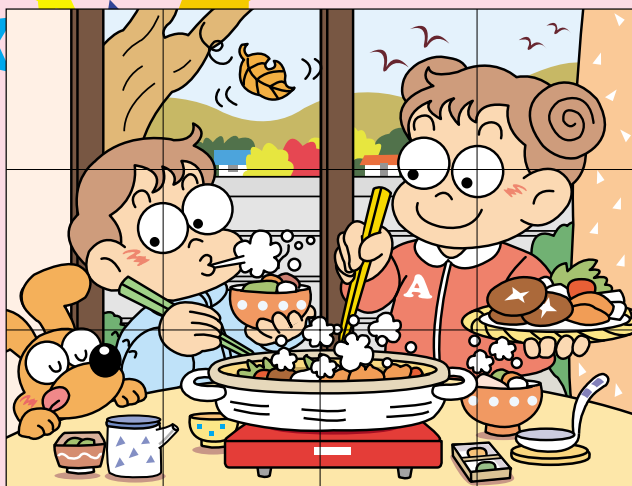
畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 初妊	379	361	1,166,400	270,000	867,171	-67,397
乳牛・ホル初妊ET	47	46	1,365,120	723,600	1,060,677	-95,495
乳牛・ホ無 初妊	4	4	975,240	837,000	900,180	133,812
乳牛・ホ無 初妊ET						
乳牛・ホル 経産牛						
その他の乳用種						
合 計	430	411	1,365,120	270,000	935,188	-13,976

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク *単価 9月25日現在 2,000円/kg

肉 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
黒 毛 和 種 メ ス	538	-16
黒 毛 和 種 オ ス	55	0
計	593	-16
F 1 (交 雑 種) メ ス		
F 1 (交 雑 種) オ ス		
計		
合 計	593	-16
総 合 計	18,267	-42

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所入り口に設置している投書箱へ。または、営農企画係までFAX(78-2048)をお願いします。

《締め切り》平成30年10月20日まで
当選者の発表は「けねべつ」11月号誌上

まちがいさがし9月号の答え

2 4 7 9 12

抽選の結果右記の方が当選いたしました。
プレゼントを営農企画係でお受け取り下さい。

穴戸 栄子さん
林 拓夢さん
三瓶美代子さん
松田 陽向さん
笠井 喜明さん

きりとり線

まちがいさがし 10月号の答え

--	--	--	--	--

住 所

氏 名

T E L

「つばやくべえ」へ投稿する

きりとり線



■9/6 胆振東部地震

突然の地震による停電、皆さん大変だったと思います。やっぱり自然の力のすごさが身にしみました。ガンバロー！（ペンネーム 山親父さん）

■夜は外が闇でした…

驚きました、全道停電。ケータイ、家電つながらず。文明の利器も悲しいものでした。たまにはローソク文化も見直してしまいました。（ペンネーム なかよしさん）

■当選したかな？

もらってみたい🌸

（ペンネーム ぶひぶひ🐷さん）

■これからも、笑顔で楽しく。

開拓66年の人生（シャボン玉のように）楽しかった。（ペンネーム 匿名さん）

■頑張ります！

今月の義をみて。毎回楽しみにみていますが、もう少し大きい字にならないかな。最近目が～（ペンネーム 匿名さん）

「つばやくべえ」では皆さんのつばやきやシャッターチャンスなどを募集しています！営農企画係までメールするか事務所玄関の投書箱への投稿お待ちしております！
einoukikaku@kenebetsu.ja-hokkaido.gr.jp

この写真を見て一句！



先月のお題『コスモス』でした。

天高く コスモスゆれて 秋の風

(ばあちゃんの作品)

高い空 やさし花々 乱れ咲き

(なかよしさんの作品)

共にさく ノバラノダイ地 ナカマタチ

(匿名さんの作品)

ちよっぴりの 空き地にそよそよ 秋桜

(松風さんの作品)

■ 例 文 ■



今月のお題『秋の摩周湖』です。皆様の作品お待ちしております。
(10月20日締切) 営農部までFAXまたはつぶやくで。
また、お題の写真も募集しております。
素敵な写真がありましたら、是非ご提供してください。

湖景色

その美しさ

肌寒し

冬近し

湖水の空で 感じけり

(ホワイト・アルバムさんの作品)

(ギアッチョさんの作品)

